

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

特別展「芹沢銈介があつめた 外国の扉と椅子」

2013年4月8日(月)～7月13日(土)

今回は、芹沢銈介コレクションの中からイギリス、フランス、アフリカ、インドネシアなどの扉と椅子を紹介します。芹沢銈介はプリミティブな造形に関心を寄せ、各国の民族工芸品を蒐集していましたが、扉や椅子に対する情熱も深いものでした。地方ごとに独特のスタイルを持つイギリスのカントリー・チェアや、スペインの教会用の椅子、フランスとスイスの国境で使われていた椅子は、素朴でありながら使い心地を考えた工夫が各所に見られ、中には17世紀頃の古い椅子も収集しています。また、アフリカの祖先を表す人物像が彫刻されている扉や、癩痕文様が彫刻された儀礼用の扉、豊饒や権力を示す動物が表現された椅子など、民族の精神性が色濃く現れています。

芹沢銈介は気に入った椅子を見かけると、すぐに手帳を取り出してスケッチをし、あとでそれをもとに板絵、ガラス絵、水彩画に仕上げ、さらに型絵染にもしています。

各国の扉と椅子を芹沢のスケッチとともに楽しみ下さい。

【関連事業】

◆ワークショップ [各11:00～15:00 材料費300円]

- ①「扉のカードを作ろう」(体験時間30分)
開催日：7/13までの毎週火・土曜日
- ②「うちわを作ろう」(体験時間30～60分)
開催日：7/20, 7/21, 8/6, 8/7,
8/18

◇ 1Fミュージアムショップ

芹沢模様の「のれんフェア」(販売)開催中。

◇ 5Fカフェ可否館

こだわりのコーヒー、紅茶、クッキーをどうぞ。

休館日/日・祝 ※ただし、6/30(日)は開館。

開館時間/10:00～16:30(入館は16:00まで)

※福祉大生は入館無料です。学生証をご提示
ください。



ホイールバックアームチェア
(静岡市立芹沢銈介美術館所蔵)

問い合わせ TEL.022-717-3318 ホームページ <http://www.tfu.ac.jp/kogeikan/>